

構成について(今野)

論点①

(これまでの議論)

- ① 共通事業所のサンプル特性について⇐(「共通事業所の集計値」の特性としては)
- ② 共通事業所の集計値の特性について⇐(「共通事業所の集計値」の前年同月比を時系列でみる場合には)
- ③ 共通事業所の賃金変化率について⇐(見出しとして挿入)

(さらに検討すべき課題)

- ① 共通系列の意味について
 - 共通系列の意味の再考
 - 経済全体の状況を知るための指標ではないので、経済全体のなかの「共通事業所」の状況を知る意味は何かを考えることになる(今野)
 -
 -
- ② 共通事業所のサンプル特性について
 - 現状のサンプルの精度評価が必要。さらに、今後入替方式の変更に当たって改めて精度評価が必要(〇〇氏)
 - 脱落事業所(未回答+廃止)のサンプル特性の偏りに及ぼす影響の確認(今野)
 - 脱落事業所の特性(どのような企業が脱落するか等)の確認(今野)
 -
 -
- ③ 集計値の復元等の集計方法について
 - 母集団への復元方法は本系列とは変える必要がある(山田)
 - 小規模サンプル数による復元・推定の精度の確認(山田)
 - 規模・産業別の共通事業所と非共通事業所の集計値の違いの分析を踏まえたウェイトの検討が必要(樋田)

- 規模・産業セル内でのサンプル0になる影響への検討(樋田・稲葉・石原)
-
-

④集計値の偏りについて

- 規模・産業・地域等をコントロールした後の平均賃金の偏りの確認(神林)
- 本系列と共通系列の水準、変化率の違いを生む規模構成等の原因の確認
- 脱落状況や規模・産業ごとのサンプルの安定性の違いが集計値に及ぼす影響の確認
-
-

⑤賃金変化率の偏りについて

- 賃金水準の偏りのもとの賃金変化率の偏りの確認と偏りの補正方法の検討(神林)
-
-

⑥共通系列の活用について

- サンプルと集計値の偏りがあることから利用に一定の限界があり、正しく活用してもらうためにどのような情報提供が必要であるかを検討する必要がある。
-
-